

# 平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 731

政策体系	25	事業分類	ソフト事業	所管部局	教育委員会 社会教育課
会計	一般会計	科目	10. 教育費 - 5. 社会教 - 5. 文化財 現年		
事業名	文化財保護審議会運営費				
細事業名	伝統的建造物群保存地区審議会運営費				
評価表作成者				教育委員会 社会教育課	辻 健二郎

## 1. 事業の概要

伝統的建造物群保存地区保存審議会の開催

## 2. 事業の目的と必要性

### ① 施策で目指す目標との関連付け

南丹市伝統的建造物群保存地区保存条例第13条第1項の規定により、伝統的建造物群保存地区審議会を設置し、保存地区の保存等に関する重要事項を調査審議ををこなう。

### ② 事業を実施する必要性

北地区を保存していくためには審議会でも重要案件を審議することが必要不可欠である。

## 3. 事業費の推移

	単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額	千円	100	87	88	97	119	119	119
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	0	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	100	87	88	97	119	119
職員等の従事人員	人/年	—	0.17	0.17	0.17			
人件費	千円	—	1,310	1,342	1,281			
事業費総額	千円	—	1,397	1,430	1,378			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。  
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

## 4. 主な事業費の内訳

委員報酬	66,500円（報酬）
費用弁償	4,660円（旅費）
事務費	26,255円（需用費）

## 5. 事業結果の概要

審議会（1回開催）平成23年1月20日

## 6. 活動の詳細

審議会		
現状変更行為についての審議 補助金交付要綱についての協議	23. 1. 20	現状変更行為を審議し許可 することを確認。補助金交 付要綱に関し協議を行っ た。

## 7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

現状変更について協議を行った。 景観保存における案件が発生した場合の速やかな開催が望まれる。
---

### 【参考】過年度の評価

#### ■平成22年度の所属長評価

現状変更について協議を行った。 景観保存における案件が発生した場合の速やかな開催が望まれる
--

#### ■平成21年度の所属長評価

①事業執行にあたり議論を重ねた点 識者としての意見を尊重し、保存と活用に努めた。 ②当該事業のアピール事項 合併以後、市内全域から委員が選出されているため保存に対する幅広い意見を聴衆することができた。 ③反省点、今後の展開・方向性等 伝統的建造物群保存地区以外の住民の保存に係る理解と協力。
--